

「あわらし議選の選挙公報」についての論評

平成 29 年 6 月 15 日(木)

加納病院

院長 中川 智和

「あわらし議選の選挙公報」が届きました。各候補への論評を書きます。掲載順です。現職の方は、手堅く支持を固めようとするのはやむを得ませんが、無難な抽象論でまとめられている傾向があるように思います。「金持ち喧嘩せず」でしょうか、、、あまり時間がなく、さささっと書いたんで、失礼があれば許してください。こういった論評は述べる時間が大事だと思いますので。

森ゆきつぐさん。確かにいろいろと書くスペースがないとは思いますが、具体論が少ないように思います。これは森さんに限らず、皆さんに言える事ですが、、、

はまなか慎一さん。サッカー場、伊井地区の農業振興とあります。具体論が出たのは良いと思いますが、鉄道等のインフラ整備や、あわらし全体の農業規模の拡大化等よりも有効なのでしょうか。スポーツが活性化に重要だというのはい分かります。

北島のぼるさん。人口減少、公共設備、農業について述べている点は評価できます。あと、教育、新幹線、等重要な課題があると思います。

仁佐一三さん。新幹線、農林水産業、北潟地域の開発に言及している点は評価できます。あわらしでは、北潟の自然、立地を利用しない手はないと思います。

室谷楊一郎さん。新幹線、議員定位数について述べている点は評価できます。観光中心から医療介護、子育て重視とあるのは、財政の優先順位からすると間違っていないかもしれませんが、実際問題としては、きっと費用対効果論になるのでしょう。私も、医療、子育ての方が生活により重要だとは思いますが、あわらしにとって観光も死活問題なので、費用対効果の比較となると思います。今勉強中なので、考えがまとまったら発表したいと思っています。

毛利純雄さん。具体論が少ないように思います。

うめひろみさん。人口減少についての認識は評価できますが、やはり具体論がわかりません。

山田しげきさん。山田さんには私の 5 月のアンケートにも答えて頂きました。農業、教育、少子化、公共設備について述べられている点は評価できます。

三上薫さん。具体論が少ないように思います。

山口よしさん。NPO ボランティアの支援というのは、比較的特徴的でしょうか。中山間地域の活性化というのは元土木部長ならではだと思いますが、あわらは、中山間地域もそうですが、街そのものの活性化がより重要にも思うのですが。これも優先順位の問題だと思います。

むかいやま信博さん。むかいやまさんには私の5月のアンケートにも答えて頂きました。デマンドタクシー、通学の無料化、農業の法人化、議員定数削減等、合理的な提案を述べています。この紙面では的確な内容のように思います。

山本あつしさん。議員定員数削減について述べた点は評価できます。小さな行政府という考えも納得いきますが、公民館改革の優先順位は高いのでしょうか。

ひらの時夫。リサイクル事業、移住定住について述べている点は評価できます。

つばた正武さん。新幹線について述べている点は評価できます。

吉田太一さん。「徹底的な議会改革」の具体的な内容が分かりません。改革をするには、財源の削減にも言及しなければなりませんと思います。「市財政の安定化」を言うのなら、一部の人たちにはたとえ耳障りの悪いことでも、選挙前だからこそ訴えていくべきだと思います。

山川ともいろうさん。山川さんには私の5月のアンケートにも答えて頂きました。その内容は私と意見は異なってもしっかりしていると思います。ただ、公約の「介護保険料の引き下げ」、「新幹線よりJR 特急を」等が予算の3%、つまり4.2億円でできるとありますが、新幹線をあきらめることによる経済損失等を考えると本当に得策でしょうか。あと、4.2億をどこから削るのでしょうか。公約で良いことだけでなく、削る部分も明確にしてこそ実現性が出てくるのだと思います。そうでなければ「言うだけ番長」で終わります。これについては、私なりの意見はありますが、今後私も十分に研究し、皆さんに発表していきたいと思います。

杉田つよしさん。具体論が少ないように思います。

ささはら幸信さん。予算案の評価等を見ても、しっかりした議員さんだとは思いますが、今回に関しては、具体論が少ないように思います。

かどや光昭さん。若い人へ、というのは賛成です。また、ダンボートレースの復活というのもユニークです。でも、俺の様なおっさんは、屋形船の方が好きだけだなあ。若さだけではだめですが、若さは大きな武器です。

八木ひでおさん。八木さんには私の5月のアンケートにも答えて頂きました。空き家、空き地対策は確かに必要だと思います。それは、本来人口問題に起因する物でしょうか。

ほりたあけみさん。女性の参加は確かに必要だと思いますが、女性というだけではだめです。本来、議員の半数近くが女性でもいいと思います。